

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会 ニュース

(2021年9月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol. 64

1. 社会実験「御堂筋チャレンジ2021」について

11月に実施予定の社会実験「御堂筋チャレンジ2021」の企画・検証内容等について、事務局より説明しました。

現地イメージ (詳細は変更の可能性あります)

- ▼ 側道閉鎖区間・はり重前
- ▼ 側道閉鎖区間・HIPS前
- ▼ モデル整備区間・マルイ前
- ▼ モデル整備区間・モビリティポート
- ▼ モデル整備西側区間・オープンカフェ



社会実験「御堂筋チャレンジ2021」実施目的・検証内容(案)

御堂筋エリア

次年度以降の本格利活用に向け、日常管理・利活用の形態や官民分担を確定させる

① 利活用の持続運営検証

道路協力団体が主となって、さまざまな利活用形態の将来形を要請し、持続的なマネタイズやプレイヤーの参加・掘り起こし、ルール等を検証

② ベンチ等常設化・日常管理の検証

ベンチ、植栽、荷さばき設備等の日常的な利活用の検証を実施し、常設化・本格設置に向けて官民の役割分担を確定

③ コロナ前後の回遊データ取得

コロナ禍の影響が続くことも念頭に、コロナ前のインバウンド米街並、コロナ禍での日常的な米街並の回遊・回遊データ取得⇒社会実験や将来的な空間再編等でのような仕掛けが必要かを議論する材料に

④ 経路等の空間データ取得

御堂筋やなんば駅前広場を基点に、回遊動線の仕掛けを議論する材料となる空間特性データを取得

⇒ウォークラブルミナミに向けての回遊促進策・データ利活用方策へ

御堂筋・駅前広場+ミナミエリア

社会実験とあわせてデータを取得し、今後の整備や回遊促進に活かす

③ コロナ前後の回遊データ取得

④ 経路等の空間データ取得

回遊性創出研究会で共有⇒今後のエリア回遊策検証へ反映

社会実験概要

実施時期：2021年11月3日から1ヶ月程度を予定
 実施場所：御堂筋・道頓堀1丁目(道頓堀川)～難波5丁目(難波西口交差点)の沿道 約450m
 実施主体：一般社団法人ミナミ御堂筋の会(大阪市指定・道路協力団体)/大阪市建設局

大阪・光の饗宴2021(御堂筋イルミネーション、OSAKA 光のルネサンス、各エリアプログラム)については、11月3日～2022年1月31日に開催される予定です。
 ※11月3日に開催が予定されていた「御堂筋オクトムパーティー2021」、「大阪・光の饗宴2021開宴式」は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、開催が中止されることになりました。

2. 道路空間再編について

道頓堀川～千日前通区間【西側】

道頓堀橋北詰から難波交差点までの区間で、側道【西側】が2021年10月7日より閉鎖されます。〔右図〕閉鎖に伴い、荷捌きスペースの運用が始まります。

道頓堀川～千日前通区間【東側】

大阪メトロなんば駅14号出入口がリニューアルされました。

道頓堀橋北詰～長堀通区間

タクシー乗降や荷捌き等について、関係各所が連携しながら検討が進められています。

※沿道協議会は、道頓堀川～千日前通/モデル区間(合同):10/5、道頓堀橋北詰～長堀通:10/8の開催予定です



▲大阪市建設局からのご案内

3. 今後の会運営について

市（道路管理者）・道路協力団体によるほこみち等を活用した官民連携について、議論すべき課題を事務局よりご説明しました。〔右図〕

今後、ミナミ御堂筋・ミナミ御堂筋全体の魅力を高めるための議論を重ね、投資につなげる仕組みとすることをめざします。

	道路管理者が主として実施	道路管理者と道路協力団体の役割分担	道路協力団体が主として実施
道路管理者	(許可)	オープンカフェ・広告等 沿道利便に資する活用業務	オープンカフェ・広告等の 設置
	普及啓発・調査の実施	道路普及啓発・調査業務 道路整備効果検証に係る調査 合同啓発	普及啓発・調査の実施
	不法駐輪の撤去	不法駐輪対策業務 自転車駐輪場の管理 合同啓発・撤去	日常の啓発活動など (サイクルサポート)
	橋梁の整備・管理 (維持・補修・更新など)	植栽の維持管理業務 植栽の共同整備・維持管理 (例：平野町街路)	日常の 管理・清掃など
道路及び道路付属物の 整備・道路管理 (維持・補修・更新など)	道路の維持管理業務 歩道スペースの共同維持管理	日常の 清掃など	
道路協力団体			

4. その他 報告事項

(1)ミナミの地価動向について

今年の全国地価調査では、下落率上位 10 以内にミナミの3地点が入り、新聞等のメディアでも、ミナミの地価下落が紹介されました。ミナミの地価動向について、シービーアールイー株式会社 中嶋様よりご解説いただきました。

解説 住商からデカに売却された「デカ戎橋ビル」が、商業地としては全国最大の下落率 (-18.5%) となるなど、ミナミの地価下落は注目された。しかし、足元の数年は厳しくとも、回復への期待から投資される兆しが見えている。御堂筋では、ラグジュアリーブランドが店舗を拡充するなど、インバウンドに頼らなくても魅力的なエリアであると認識されている。

(2)「はり重グリル」阪神梅田本店にOPEN 10/8

10/8 に建替え先行オープンする阪神梅田本店レストランフロアに、播重様が「はり重グリル」をオープンされます。道頓堀店グリルの人気メニューを軸に、こちらのお店だけの限定メニューも多数ご用意されるようです。

はり重グリル 店舗イメージ (提供：(株)播重様)▶



(3)三津寺様 改修工事

本堂の2回目の曳家が8/29 に完了し、最終予定の位置に設置されました。これまでより、御堂筋に約5m 寄りました。外構については、植樹からも文化を感じられるようなデザインを検討されているそうです。上階のホテルについては、改めてリリースしていただく予定です。

(4)各種会議について

今月開催された会議の概要と、今後予定されている主な会議についてご紹介しました。

- 難波エリアの都市格を高める懇親会 (9/16) 出席：事務局（事務局長 中塚）
第3回目では、サービスアパートメント等の長期滞在施設や、ラグジュアリーホテルの必要性等について、意見交換を行いました。また、都市再生緊急整備地域と位置づけられていないエリアに関する事項や、2025 年の万博に向けて活性化を加速させることの議論を深めました。その中で、「エンターテインメントの力」がひとつのテーマとなることを共有しました。
- エリマネ活性化会議安全・安心部会 web (9/30) 出席：事務局（事務局次長 絹原）
- 御堂筋パークストリート推進会議 事務局会議 (10/6) 出席：事務局

定例会 参加者 オンライン開催 (zoom)	【正 会 員】	三輪・湯川(三菱商事・ユービーエス・リアルティ(株))、加賀(三津寺)、高橋・福崎((株)スポーツタカハシ)、藤本((株)播重)、真鍋(平川商事(株))、奥谷((株)三栄建設)、富永(三信(株))、藤丸(光明興業(株))、山中・吉田((株)ベルコ)
	【賛助会員】	武村(コカ・コーラボトラーズジャパン(株))、中嶋(シービーアールイー(株))、磯野・杉山(大日本印刷(株))、榛木((株)大丸松坂屋百貨店)、安田(東京建物(株))、島田(東京建物不動産販売(株))、阿部(西尾レントオール(株))、合志(野村証券(株))
	【事 務 局】	中塚・絹原・竹林((株)地域計画建築研究所(アルパック))

次回定例会のお知らせ **2021年 10月25日(月) 16:00～** (難波御堂筋ホール予定)
(社会実験「御堂筋チャレンジ2021」、道路空間再編について協議予定)